

公益財団法人第一三共生命科学研究振興財団（理事長 眞鍋 淳）は、先般開催された第43回理事会において、2021年度研究助成並びに2022年度海外留学奨学研究助成の採択者を決定しましたのでお知らせいたします。

2021年度研究助成は179名の応募者があり、このなかから採択者25名を決定し、また、2022年度海外留学奨学研究助成は60名の応募者があり、このなかから採択者6名を決定しました。

公益財団法人第一三共生命科学研究振興財団
2021年度研究助成、2022年度海外留学奨学研究助成採択者

【研究助成】25名（200万円交付）

（50音順 敬称略）

氏名	所属機関名	研究課題名
稲木 美紀子	大阪大学大学院理学研究科	光遺伝学を用いた上皮細胞の異所的移動能誘導とその制御法の確立
井上 剛	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科	腎交感神経による腎機能維持機構の解明
今村 拓也	広島大学大学院統合生命科学研究科	ノンコーディングRNAを活用したマウス神経解析系医療応用への基盤の確立
植田 航希	福島県立医科大学医学部	細胞間相互作用を起点とした、前白血病から急性骨髄性白血病への進行機序の解明と進行予防法の開発
上原 亮太	北海道大学大学院先端生命科学研究院	光制御で迫る生体局所の細胞分裂異常による病態形成の原理
越智 陽太郎	京都大学大学院医学研究科	骨髄性腫瘍のドライバー遺伝子変異によって生じるエピゲノムと転写異常の解明
川辺 浩志	群馬大学大学院医学系研究科	シナプス可塑性・空間記憶能力のユビキチン化依存的な新しい制御機構の解明
北嶋 俊輔	がん研究会がん研究所	二本鎖RNA認識経路を標的とした新規がん免疫療法の開発
木内 謙一郎	慶應義塾大学医学部	腸管塩分調節の概日リズムと血圧恒常性の探索
熊谷 尚悟	国立がん研究センター	腎盂がんの進化の経過における免疫逃避機構の全貌解明
齋藤 史路	金沢医科大学医学部	新型コロナウイルス感染時における緊急造血のメカニズムの解明と新規治療方法の開発
佐藤 亮太	東京大学医科学研究所	自然免疫応答におけるRNaseT2の機能解明
瀬川 勝盛	東京医科歯科大学難治疾患研究所	膜リン脂質の感知と恒常性維持機構の解明
中沢 由華	名古屋大学環境医学研究所	DNA損傷による転写障害を除去するDNA修復機構の分子メカニズム解明とその破綻による生体影響の検討
中嶋 藍	東京大学大学院薬学系研究科	神経活動パターンによる機能的脳回路形成機構の解明
樋口 ゆり子	京都大学大学院薬学研究科	細胞膜への低分子抗体修飾による治療細胞の標的指向化

氏名	所属機関名	研究課題名
前澤 創	東京理科大学理工学部	エピゲノム編集による減数分裂プログラムの制御
宮崎 正輝	京都大学ウイルス・再生医科学研究所	多因子複合型COVID-19高感受性感染モデルマウスの作製と感染重症化の免疫機序の解明
宮林 弘至	東京大学医学部附属病院	肺癌分子サブタイプbasal-like型におけるTEAD2の役割の解明と新規治療法の開発
村松 里衣子	国立精神・神経医療研究センター神経研究所	脳の外部環境因子による自閉症の病態形成機構の解明
山田 大翔	北海道大学遺伝子病制御研究所	宿主自然免疫応答破綻の時空間的要因が及ぼす、SARS-CoV-2複製への影響
横井 暁	名古屋大学医学部附属病院	がんゲノム搭載細胞外小胞エクソソームの時空間的多様性解明
吉見 昭秀	国立がん研究センター	臓器特異的スプライシング変異の理解に基づくがん治療標的の探索
米原 圭祐	国立遺伝学研究所	細胞表面プロテオミクスを用いた非対称神経接続形成の分子機構の理解
渡辺 登喜子	大阪大学微生物病研究所	経鼻ワクチンのためのアジュバントの開発研究

【海外留学奨学研究助成】6名（550万円/年、2年交付）

（50音順 敬称略）

氏名	所属機関/留学先/国名	研究課題名
梶岡 大暉	和歌山県立医科大学先端医学研究所 University of Virginia USA	男性の加齢に伴う代謝性症候群におけるアポトーシス細胞貪食の関与と新しい治療法の確立
加藤 大祐	三重大学大学院医学系研究科 Harvard Medical School USA	加齢に伴うベージュ脂肪細胞活性化抑制機構の解明
佐藤 和貴	筑波大学生存ダイナミクス研究センター Yale school of Medicine USA	相分離によるT細胞受容体のシグナル伝達機構の解明と腫瘍環境における制御性T細胞の人為的制御への応用
杉崎 陽一郎	神戸大学大学院医学研究科 Columbia University Medical Center USA	人工知能と血管内イメージングによる不安定プラークの特徴の解明と急性心筋梗塞発症予測モデルの開発
竹田 玲奈	東京大学医科学研究所 Dana-Farber Cancer Institute USA	エピゲノムを標的とした前白血病に対する先制的治療の開発
松原 崇紀	藤田医科大学医学部 The University of North Carolina USA	情動変化に伴う疼痛制御メカニズムの解明